



もう一度つくれますか？  
いちど失くした家族。



# かぞくいろ

— RAILWAYS わたしたちの出発 —

有村架純 國村 隼

桜庭ななみ 歸山竜成 / 木下ほうか 筒井真理子 / 板尾創路 青木崇高

エグゼクティブ・プロデューサー：阿部秀司 監督・脚本：吉田康弘 音楽：富貴晴美 主題歌：「カラー」斉藤和義 (スピードスターレコーズ)  
プロデューサー：石田和義 / 秋吉朝子 / 榎山 稔 / 石田聡子 ライン・プロデューサー：渡辺栄二

撮影：柴崎幸三 照明：上田なりゆき 美術：古横弘二 装飾：小林宙央 録音：白取 賢 編集：村上雅樹 サウンドエフェクト：北田雅也

特機：奥田 恒 衣裳：岡田敦之 / 牧 亜矢美 ヘア・メイク：宮内三千代 スクリプター：赤澤 理 助監督：甲斐聖太郎 制作担当：間口 彰

特別協賛：出水酒造 協賛：鹿児島県阿久根市 / 映画「かぞくいろ」制作を応援する会 撮影協力：肥後おれんじ鉄道 / 九州旅客鉄道

製作：「かぞくいろ」製作委員会 企画：阿部秀司事務所 / ROBOT 制作プロダクション：ROBOT 配給：松竹 ©2018「かぞくいろ」製作委員会



11.30  
Fri  
ロードショー



忘れていた、あなたの家族への想いがあふれ出す。



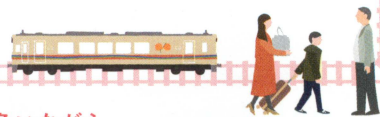
## 「家族」の数だけ “家族のカタチ”があっいいい。

人生を鉄道になぞらえて描く映画『RAILWAYS』シリーズ。2011年『RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ』から7年の時を経て、シリーズ最新作『かぞくいろーRAILWAYS わたしたちの出発ー』が誕生しました。最新作の舞台は、鹿児島県～熊本県を結ぶ(肥薩おれんじ鉄道)。鹿児島県の阿久根市など、美しく彩り豊かな九州の西海岸を舞台に、愛する人を失った“ふぞろい”な3人の家族の再出発を描きます。亡き夫の連れ子・駿也とともに、夫の故郷・鹿児島で鉄道運転士を目指す奥園晶役には有村架純。晶の義父で、鉄道を愛し、人生を捧げて生きてきた男・奥園節夫役には國村隼。また、桜庭ななみ、木下ほうか、筒井真理子、板尾創路、青木崇高ら実力派俳優陣が集結。奥園駿也役は、オーディションで選ばれた歸山竜成が演じます。監督・脚本は、『バースデーカード』などの吉田康弘。音楽はNHK大河ドラマ『西郷どん』の富貴晴美が手掛け、斉藤和義による書き下ろし主題歌「カラー」がエンディングを美しく奏でます。



### STORY

晶は、夫・修平とその連れ子・駿也と東京で幸せに暮らしていたが、修平の突然の死で生活は一変。残された駿也と共に夫の故郷・鹿児島へ向かい、まだ会ったことのない義父の節夫を訪ねる。節夫は、運転士の仕事一筋で家族を顧みずに生きてきたが、突然やってきた晶たちを戸惑いつつも受け入れ、3人の共同生活が始まった。そして晶は、亡き修平の子供の頃の夢でもあり、電車好きな駿也のため、鉄道の運転士を目指すことに。「このままじゃダメだって分かってます。変わりたいんです。」血のつながらない息子の母として、そして運転士になるためまっすぐに生きようとする晶の姿に、これまでの人生で見出せなかった<大切なこと>に気づいていく節夫。愛する人を亡くし、一度家族を失った3人は、もう一度<家族>になれるのだろうか――。



愛する人を失った哀しみ、そして愛を伝えきれなかった後悔を背負いながら、  
自分たちなりの“かぞくいろ”を見つけていく物語。  
この映画を観た後、きっとあなたも愛しい「家族」に会いたくなるはずです。



11月23日(金) 鹿児島・熊本先行公開  
11月30日(金) 全国ロードショー

※1枚につき1つ付いてきます。※数量限定。品切れ終了です。※劇場前口でムビチケカードをご購入された方のみの特典です。※一部劇場を除きます。※写真と実物は若干異なる場合がございます。

絶賛発売中!!

劇場限定!

お風呂の数だけ、  
“家族のカタチ”がある。

かぞくいろ入浴剤付ムビチケカード

一般 ¥1,400(税込)

